

# 藤環協だより

発行日 2023年3月10日  
編集発行 藤枝市環境保全協議会  
発行責任者 広報事業部 吉田 光明(株村上開明堂)  
事務局 藤枝市環境水道部生活環境課内  
〒426-0026 藤枝市岡出山2丁目15-25  
Tel 054-643-3681(直通) Fax 054-631-9083

藤枝市環境保全協議会 広報事業部

## 脳トレ漢字クイズ

正解者の中から抽選で5名の方に図書カード1,000円分をプレゼント! ※藤枝市環境保全協議会会員企業のみ対象の企画になります。

●応募方法:専用の応募用紙に必要事項を記入し、各事業所の担当者を通じて、または、藤枝市役所生活環境課(kankyo@city.fujieda.shizuoka.jp)まで、電子メールにて提出してください。●締め切り日:令和5年3月31日(金)●正解発表:藤環協だより57号に掲載いたします。※当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

★①～⑥の漢字の読みをカナで右の空欄に入れてください。□のカナを並び替えてクイズの答えを導き出しましょう!

① 林檎 → □□□□

ヒント:木になる赤い果物です。

④ 仙人掌 → □□□□

ヒント:育てやすく人気の観葉植物です。元々は砂漠に生息している植物で、種類は約2,000種類あります。

② 蒲公英 → □□□□

ヒント:3～4月にかけて咲く、黄色い花です。

⑤ 豌豆 → □□□□□□

ヒント:食卓でも馴染みのある、緑色の野菜です。和菓子に使われることもあります。

③ 瑠璃色 → □□□□

ヒント:紫みを帯びた青色を表します。"瑠璃"という宝石もあります。

⑥ 鱸 → □□□□

ヒント:海岸の近くや河川に生息する魚です。食用や、釣りの対象の魚として人気があります。



藤枝市では、令和5年1月から製品プラスチックの分別収集(月1回)が始まりました。分別収集の対象になるものは、プラマークがなく、ポリプロピレンもしくは□□□□□□の単一素材で作られた製品です。□に当てはまる言葉は、何でしょう?

第55号の答えは、"マテリアルリサイクル"でした。たくさんのご応募ありがとうございました!

## 令和4年度

### 藤枝市環境保全協議会役員

会長	鈴木 徹	(株)志太紙業
副会長	鈴木 金俊	(株)鈴木鉄工所
広報事業部長	吉田 光明	(株)村上開明堂
広報事業副部長	渡辺 睦巳	松林工業薬品(株)
研修会事業部長	増井 雅好	中外製薬工業(株)藤枝工場
研修会事業副部長	徳原 佳久	藤枝製紙(株)
社会活動事業部長	伊藤 誠	セイエン商事(株)木内アスコフ藤枝工場
社会活動事業副部長	杉浦 義久	(株)城南メンテナンス



- 科研製薬(株)静岡工場
- (株)志太紙業
- (株)城南メンテナンス
- (株)鈴木鉄工所
- 住友ベークライト(株)静岡工場
- 住友林業クレスト(株)静岡工場
- セイワ商事(株)木内アスコフ藤枝工場
- (株)静岡検査センター
- 中外製薬工業(株)藤枝工場
- (株)ツムラ静岡工場
- (株)テクノフローワン
- (株)ニチビ静岡工場
- 日清紡テキスタイル(株)藤枝事業所
- (株)バスクリン
- 藤枝製紙(株)
- 松林工業薬品(株)
- (株)村上開明堂
- (株)明治東海工場
- 藤枝市生活環境課(事務局)

50音順(全18社+1団体)

## 編集後記

冬の時期になると、幼い頃、登下校の道中で凍った水たまりを見つけては遊んでいたことをよく思い出します。しかし、そんな光景も最近では殆ど目にしなくなったように感じます。

地球温暖化の進行により、地球の平均気温は100年ごとに約0.74度の割合で上昇していると言われていますが、20世紀後半からはそのスピードがさらに加速しているそうです。

私達が快適に暮らし続けていくためにも、今自分にできることから始めてみてはいかがでしょうか。(M.W.)

## 広報事業部

- 部長 吉田 光明 (株)村上開明堂
- 副部長 渡辺 睦巳 (松林工業薬品(株))
- 部員 磯部 敏輝 ((株)テクノフローワン)
- 川西 英吾 ((株)ニチビ 静岡工場)
- 菅原 剛博 (科研製薬(株) 静岡工場)
- 中道 聖 (住友ベークライト(株) 静岡工場)



写真提供:セイエン商事株式会社 木内アスコフ藤枝工場 伊藤 誠

浜石岳山頂より。  
由比駅から歩いて約90分、登山道を進む先にはご褒美のように絶景が待ち受けております。周囲に遮るものが無い山頂からは、東には日本一の富士山を、南には青々とした駿河湾や伊豆半島を、北には雪を被った南アルプスを一望できます。気候変動の影響か、富士山の少ない積雪に寂しさを感じました。標高700mと登りやすく、当日は天気も良くたくさんのハイカーで賑わっておりました。



## 目次

オンライン工場見学を開催しました!.....	2	私の一言.....	5
講演会を開催しました!.....	3	脳トレ漢字クイズ.....	6
地域貢献事業～河川清掃活動～.....	4	役員・会員紹介.....	6
「もったいない」市民のつどいを開催しました.....	4	編集後記.....	6
私の趣味.....	5		

**R70**  
この冊子は古紙配合率70%の再生紙を使用しています。

# オンライン工場見学を開催しました！

藤枝市環境保全協議会では、環境分野に関する先進的な取り組みを行っている企業への視察研修を行っています。令和2年度以降新型コロナウイルスの影響を考慮し、中止となっていました。今年度は未だ終息の目途がたっていない中で何かできることはないか検討した結果、オンライン工場見学を2か所実施することにしました。

日時：令和4年11月17日(木)

10:30～11:30

場所：各事業所内

視察先：キューピー株式会社 神戸工場

題名：「SDGsの基本的なこと、エシカル消費等」



キューピー株式会社神戸工場ではマヨネーズやドレッシングを製造しており、皆様も日頃の食事で使用したことがあるのではないのでしょうか？

マヨネーズの原料である卵の殻を別の製品に使用したり、容器の切り取ってしまうところを再度容器の原料として使用するなど、製造過程で廃棄するものをできる限り少なくしようとする様子がわかりました。

また、映像を見るだけでなく、クイズ形式を取り入れたりするなど、見ている人を飽きさせないような工夫が随所にあり、とても楽しい工場見学となりました。

2

日時：令和4年11月18日(金)

14:00～15:30

場所：各事業所内

視察先：パナソニックエコテクノロジーセンター株式会社

題名：「家電リサイクル工場について」



パナソニックエコテクノロジーセンター株式会社は家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）で定める指定品目（テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコン）を分解、解体し再商品化を行っています。

メーカーによって製造過程が異なる家電品をすばやく確実に分解していく様子は見ていて驚きを感じました。また、破碎機で家電品を破碎している様子は映像だからこそ、より鮮明に見ることができたのではないのでしょうか。

オンライン工場見学の説明の中にもありましたが、上記の指定品目を廃棄する場合にはリサイクル料金が発生します。無料で回収している業者もありますが、そのほとんどが無許可で行っているものであり、不法投棄に繋がってしまうことがあるため、適正な処分をお願いいたします。

## オンライン工場見学の感想

- 距離や移動時間の制限がなくなるため、参加しやすかった。
- 臨場感は現地視察には敵わないが、内容を効率的に見ることができるのはオンライン工場見学のメリットだと思う。
- 現場で働く人たちの声を聞きたかった。（研修会事業部）

# 講演会を開催しました！

藤枝市環境保全協議会では、環境分野に関する知識を深めるため、講演会を行っています。令和2年度以降は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、オンライン開催としましたが、今年度は現地開催及びオンライン配信でのハイブリッド形式で講演会を開催しました。

日時：令和5年1月31日(火) 13:30～14:30

場所：各事業所内及び藤枝市生涯学習センター第2会議室

講師：永田 雅一氏（海洋動物学者・海洋ジャーナリスト）

演題：「世界一受けたい授業～世界の海からみる環境問題について～」



## パラオ共和国ガルメアウス島

地球温暖化の影響で海面が上昇し、きれいな砂浜が消えつつあります。また、場所によっては、生活ができなくなり、島から本土への移住を余儀なくされたところも…。



## 沖縄県座間味島の海岸

海から漂着したごみが海岸に山積しています。きれいな砂浜ですが、これでは楽しく遊べる場所ではなくなりますね…。

このようなことが起きないように、私たち1人1人がごみを各市区町村のルールに沿って分別し、捨てることを心掛けていきましょう。



## 講演会の感想

- 地球でおきている様々な問題を知ることができ、日々の行動を見直す機会となりました。
- 環境へ配慮したスーパーの袋やゴミ袋の方がコストがかかっているのは、解決しなければならない問題だと思う。
- 現地開催とオンライン配信を同時に行うハイブリッド形式は、今後の講演会の開催方法として適していると思う。（研修会事業部）

## 地域貢献事業 ～河川清掃活動～

令和4年12月6日(火)に、社会活動事業部の活動の一環で、瀬戸川河川清掃活動を行いました。2003年から始まった河川清掃活動は、コロナ禍の影響を考慮し人数制限のもと、2年ぶりの実施となり、18回目を迎えました。

参加者は、藤枝市環境保全協議会の各会員企業様をはじめ、JAおおいがわの職員、女性部の皆様にも御協力いただき、約40名となりました。清掃を開始した直後は、あまりごみが落ちていないように見えたが、草むらの中、歩行者や自転車が通る道沿いを注意深く見ていくと、空き缶やビン、ペットボトル、お菓子の包装紙が捨てられているのを見つけました。中には、ガラスや陶器の破片、バーベキューに使う金網などが放置されたままになっているものもありました。約1時間、参加者全員でたくさんのごみを回収し、捨てられてしまうごみの多さを実感しました。

今回の活動を通して、改めて環境問題について考え、自分に出来ることからひとつずつ、取り組む意識を持ち続けていきたいと思います。  
(社会活動事業部)



## 「“もったいない”市民のつどい」を開催しました

本市では、12月を“もったいない”推進月間としており、環境にやさしい行動を重点的に取り組む期間としています。その一環として、令和4年12月3日(土)に生涯学習センターにおいて「“もったいない”市民のつどい」を開催し、「もったいない」ポスターコンクール及びグリーンカーテンコンテストの表彰式を行いました。

ポスターコンクールは、市内の小学4年生から応募をいただいた216点の環境に関するポスター作品の中から、特に優れた作品を描いた10人を表彰しました。併せて、来場された方へ、入賞作品を掲載したごみ収集車によるPRも行いました。

グリーンカーテンコンテストは、取り組み易く省エネにもつながるゴーヤ等の育成・景観などについてコンテストを実施したもので、家庭部門に13件、団体部門に7件の応募をいただき、優秀者7人を表彰しました。

環境にやさしい取組は、身近なところから実践することができます。皆さんも、小さなことから無理なく取り組んでみませんか。  
(藤枝市環境政策課)



## 私の趣味

私の趣味は家庭菜園でございます。

きっかけは、当時、娘が幼稚園で作ったトマトを自分の家でも作りたいと言ったことです。すでに、8月を過ぎていたことや単身赴任中の私は限られた休暇しかなかったこともあり、娘には「来年からやろうね」と言いましたが、決めたことはすぐに実行するという母親譲りの性格の娘には、私の時間かせぎの答えでは納得してもらえませんでした。同時に、家庭菜園に必要な本を買いあさり、近くのホームセンターで必要な資材を買い求め、休暇の二日間で庭の一部に二畳ほどの畑を作りました。その後は出来栄の悪いトマトを娘が満面の笑顔で食べていた姿を今でも覚えております。

今では、私自身の唯一の趣味となり、その畑に加え、父親から譲り受けた100坪ほどの畑に季節の野菜を作っております。インドアで他に趣味を持たない私としては、夢中になれる趣味を作るきっかけを作ってくれた娘には感謝しかありません。その娘も独り立ちし、今や私の作った野菜は近所の方々の物々交換の品物となっており、娘の笑顔から近隣の方々の笑顔と変わっております。

株式会社 ツムラ 静岡工場 環境施設部 辻井 敬一



## 私の一言

私の勤務する(株)志太紙業では、リサイクルできる資源を回収分別し、圧縮梱包して出荷しています。その中で私は主に計量と経理の仕事を担当しています。仕事柄リサイクルに対する関心が強くなり、家庭にもその影響は及んでいます。我が家ではペットボトル・古紙類はほぼ100%自社で展開している近くの資源回収拠点「エコステ」に持って行きます。面白いのは、私より主人のほうが「エコステ」内へのチェックが厳しい事です。雑誌の中に新聞が混ざっていたとか缶の中にビンが入っていたとか細かく報告してきます。

ペットボトルに関しては、皆さんラベルをはがしてくれているのでとてもきれいです。最近、ラベルレスのペットボトルやラベルがはがしやすいものが増えてきて、随分リサイクルしやすくなったなと企業側の努力も感じることができます。

これからも家族も巻き込んで、リサイクルできる資源を大切にしていきたいと思っております。

株式会社 志太紙業 杉本あつ子

